

子どもの現状

○子どもを取り巻く環境や課題が
多様化・複雑化・深刻化

学校の対応

○教員とともに心理や福祉の専門家が
『チーム学校』として、子どもの課題の
未然防止、早期発見・対応

目指す姿

○『チーム学校』を全市で展開し、
全ての子どもの未来を育む

子どもを取り巻く環境・課題

不登校、いじめ、貧困、児童虐待など



図1 不登校児童生徒数の推移

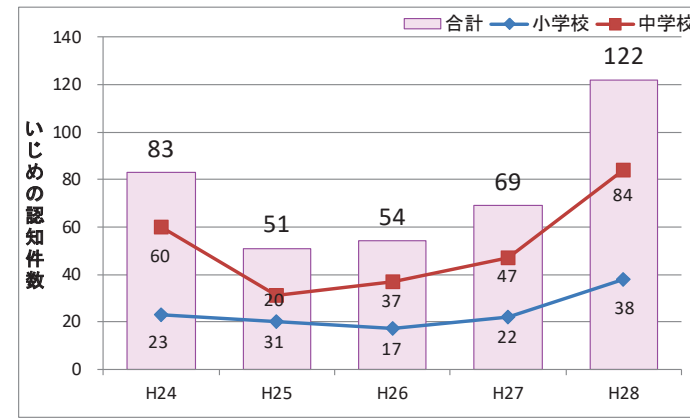


図2 いじめの認知件数の推移

これまでの取組の成果

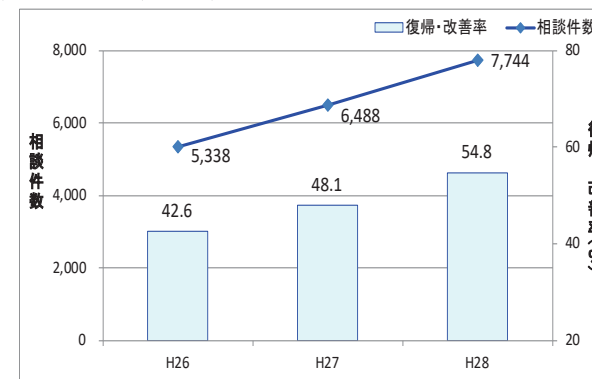


図3 小学校に関するスクールカウンセラーの相談件数と復帰・改善率の推移

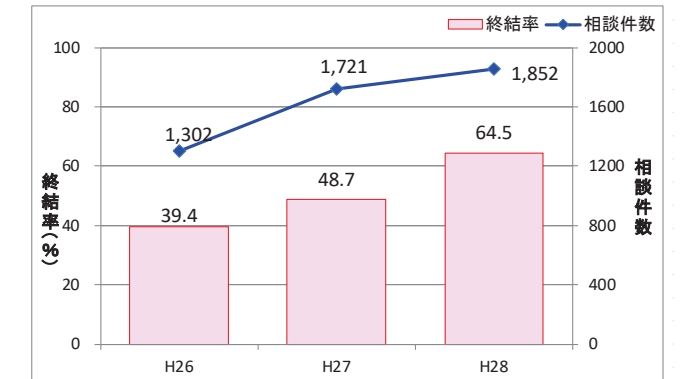
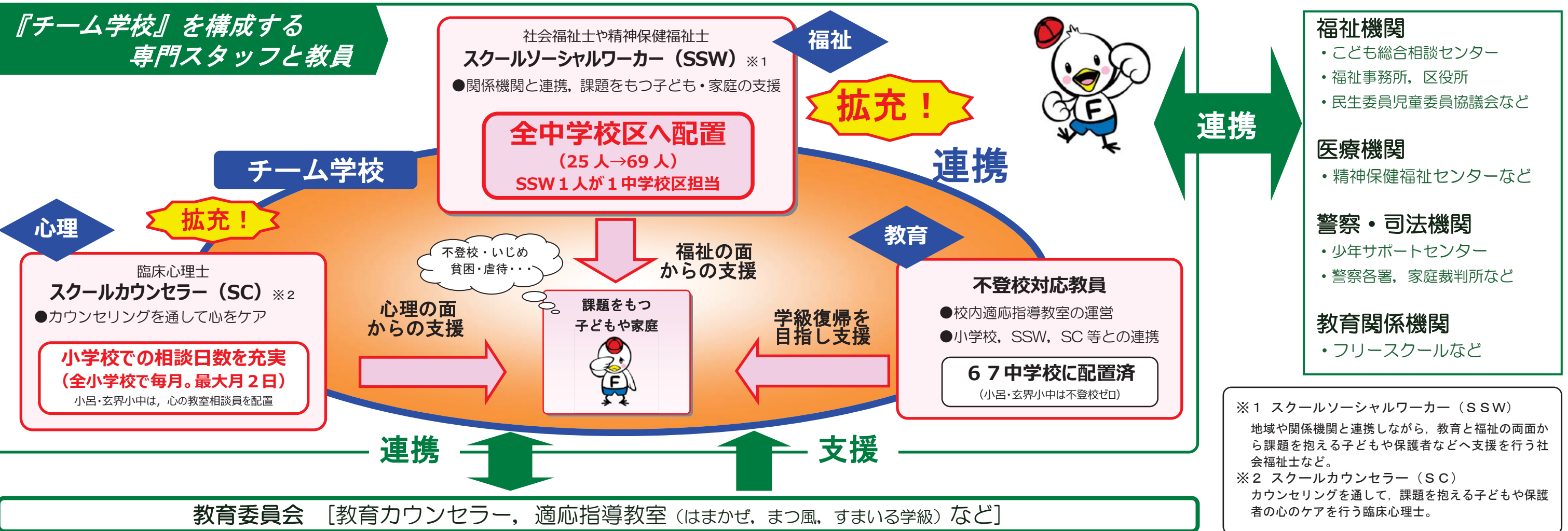


図4 スクールソーシャルワーカーの相談件数と終結率の推移 (H28年度はスクールソーシャルコーディネーターの相談件数を含む)

『チーム学校』を構成する専門スタッフと教員



※1 スクールソーシャルワーカー (SSW)
地域や関係機関と連携しながら、教育と福祉の両面から課題を抱える子どもや保護者などへ支援を行う社会福祉士など。

※2 スクールカウンセラー (SC)
カウンセリングを通して、課題を抱える子どもや保護者の心のケアを行う臨床心理士。